

人道支援・災害救助活動：いつでも出動します！

国際地域対応

1 2004年12月 - 2005年3月 インドネシア津波対応	9 2009年8月 台湾台風救援活動
2 2005年10月 - 2006年3月 パキスタン地震対応	10 2009年10月 フィリピン台風および インドネシア地震救援活動
3 2006年3月 - 4月 フィリピン土砂崩れ対応	11 2010年10月 フィリピン台風13号(メーギー)救援活動
4 2006年5月 - 6月 インドネシア地震対応	12 2011年3月 - 5月 トモダチ作戦
5 2007年3月 レガスピ台風復旧活動	13 2011年10月 - 11月 タイ洪水救援活動
6 2007年4月 ソロモン諸島津波対応	14 2012年12月 フィリピン台風24号(ポーファ)救援活動
7 2007年11月 - 12月 バングラデシュ「シーエンジェル川作戦」	15 2013年11月 フィリピン台風30号(ハイエン)救援活動
8 2008年5月 - 6月 ビルマ福祉活動	16 もしもではなく 実際の災害に備える!!



前方配備、本部配置、迅速な配備力を結合した海兵空陸機動部隊の機能は、地域の有事対応において重要です。この一覧表は過去10年間における人道支援・災害救助活動を紹介しています。

日本における事前対策



1 宮城県 陸上自衛隊東北方面隊が主催する「みちのくALERT 2014」震災対処訓練に参加
2 静岡県 2012年以来、東海地震対応をシナリオとする県レベルの防災訓練に参加
3 和歌山県 2013年以來対話を続け、2014年に県の防災訓練に参加
4 高知県 2013年に講義や意見交換、2014年に相互査察ツアーや防災訓練見学を実施
5 沖縄県 県防災訓練(次項参照)
★ 半公式的な対策 大学、シンクタンク、災害センター、NGO、NPO、病院との対談多数

日本の災害対策

2011年に発生した破滅的な東日本大震災と津波の後、海兵隊は今後も支援の要請があることを想定し、日本政府、自衛隊、県、地方自治体、各種民間団体と緊密に連携し、強化訓練、学んだ教訓の共有、相互訪問・交流、さらに直接会って相互協力・運用し、準備態勢を促進しています。これは自然災害に対応し、人命を救助するために重要なことです。



沖縄地域社会における事前対策



すべての基地で地域参加を含む防災訓練

2012年11月5日、宜野湾市と北谷町の住人がキャンプ・フォスターで実施された人道支援避難訓練に参加しました。自然災害発生の際に立ち入りを許可する現地実施協定の締結に基づき、キャンプ・フォスター南部の津波避難ルート2箇所を歩きました。災害発生時に被害を減少

するため、各基地で関連市町村と協力して強固なパートナーシップを結び、災害対策訓練を実施しています。最近では2014年10月28日にキャンプ・キンザーで、命を救うという一つの目的に向かってコンスタント・ビジランス(不断の警戒)を実施し、海兵隊、浦添市、陸上自衛隊、民間団体との協力態勢を確認しました。

1 2012年11月5日 普天間航空基地とキャンプ・フォスターが宜野湾市と北谷町に立入許可を発令
2 2014年1月17日 キャンプ・キンザーが浦添市に立入許可を発令
3 2014年9月6日 宮古島で沖縄県が防災訓練を実施
4 2014年9月29日 キャンプ・ハンセンが金武町に立入許可を発令
★ 各基地で恒例の防災訓練を実施 海兵隊、陸上自衛隊、自治体首長、民間団体と協力



その他対策プログラム



医療交流プログラム

- ・米海軍病院で日本人医師のインターンシップ・プログラム
- ・沖縄臓器提供プロジェクト推進
- ・沖縄県立病院や琉球大学医学部附属病院と災害・緊急対応交流および共同医療訓練
- ・キャンプ・ハンセンによる琉球リハビリテーション学院との医療交流プログラム

災害協力

- ・トモダチ作戦で学んだ教訓を報告、交流
- ・日米災害専門家による講義、交流訪問

事前の災害対策で人命救助 - いかなる天候、場所においても

災害活動に関する動画は: http://www.youtube.com/watch?v=rtVC5y_CgVY
海兵隊の災害協力活動について更に知りたい方は: www.okinawa.usmc.mil